

2021年9月8日

バリアフリートイレ自動ドア用『HDS-4ia 押しボタンスイッチ』 非接触タイプ発売

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本克弘）住環境カンパニーは、ユニバーサルデザインが好評なバリアフリートイレの自動ドア用『HDS-4ia 押しボタンスイッチ』のラインアップに非接触タイプを追加しました。

既存製品で好評をいただいているユニバーサルデザインと、光と音声による操作案内などの機能はそのままに、バリアフリートイレの接触感染対策ニーズに応えるため、開閉ボタン部分に手をかざしていただく非接触でドアを自動開閉できる機能を追加しました。

当社は「さあ、これからのだれでもドアをつくろう」というブランドビジョンのもと、「だれにとっても分かりやすく、使いやすいトイレスイッチ」HDS-4iaの製品ラインアップ拡充により、建物のバリアフリー化やコロナ禍の社会ニーズに応えてまいります。



非接触（手かざし）でも押しボタンでも操作可能：バリアフリー整備ガイドライン準拠

バリアフリートイレをご利用になる方の中には、ボタンの前に手をかざすことが難しい方もいらっしゃいます。そういった方も対応できるよう、わずかな力で確実にボタンを押すことができる従来の大径ボタンは残し、「非接触（手かざし）」もしくは「押しボタン」のどちらでも操作できるようにしました。

交通機関の旅客施設など不特定多数の方が使用するバリアフリートイレの扉の開閉スイッチを手かざしセンサーにする場合は、操作しやすい押しボタン式スイッチを併設することが求められており、このスイッチは国土交通省が公表する「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編）（令和3年3月版）」にも準拠する製品設計になっています。



非接触（手かざし）での操作



押しボタンとしても操作可能

「使いやすさ」「わかりやすさ」を追求したユニバーサルデザインを踏襲

専門家のアドバイスを製品に反映し、様々な角度からユニバーサルデザインを検証しました。障害をお持ちの方や高齢者、さらに外国の方にも使いやすい設計です。

光と音による操作案内

次にご操作するボタンが光り、利用者をアシストします。

ドアの動作状況に応じて音声がガイドします。

日本語	英語
中国語	韓国語

音声ガイドは多言語設定可能。
4カ国語から選択できます。(オプション)

視覚・色覚障害への配慮

ボタン部を周辺より突起させ、絵文字や触知性の高い凸記号を併記。上部に点字を表示しました。

識別しやすい白と黒の組み合わせを採用。

■製品名称： バリアフリースイッチ自動ドア用押しボタンスイッチ HDS-4ia 非接触タイプ

■本商品の詳しいご紹介はこちら： <https://nabco.nabtesco.com/nabco-select/hds4i/>

■本商品に対するお問い合わせ先：

HDS-4ia 非接触タイプの導入に関しては、NABCO の正規販売会社までお問い合わせください：
[NABCO ネットワーク](#)

以上